

マンスリーニュース

【当会イベント案内】

(1月にかけて、特にイベントはありません)

1 活動報告

◆【11/24】プラチナ水素活用 WG 講演会

11月24日に、「世界およびわが国地域での水素活用の最新状況」をテーマとして、プラチナ水素活用 WG 講演会を開催しました。講師は、株式会社テクノバ 丸田様、川崎市 篠原様および富谷市 菅原様、聴講者は50名で、会場フロアおよびオンラインで活発な意見交換が行われました。講師のご厚意により、講演会の様子は会員・期間限定で完全放映します。詳細は、別途ご通知します。

当水素活用 WG は今回の講演会をもって終了します。今後の当会での水素関連の取組は、サーキュラーエコノミーWG「地域グリーン水素分科会」での、実証実験・社会実装を目指す活動といたします。



◆【12/2】2022年度プラチナ森林フル活用 WG (第1回)

12月2日にプラチナ森林フル活用 WG (第1回) を開催しました。当日は、オンライン聴講 15名の参加のもと、会場で宮城十條林産株式会社 梶原様、大館市 千葉様より各々の団体の取組報告があり、モデレータの株式会社アルファフォーラム 小林様の司会で意見交換が行われました。内容は、木材需要の見方、山側での生産性向上策、丸太価格の設定、林業での脱炭素・カーボンクレジット対応戦略など、多岐にわたりました。



◆【12/6】第 112 回プラチナ懇談会（法人企業代表者懇談会）

12月6日に、第112回プラチナ懇談会（法人企業代表者懇談会）を開催しました。当会は、プラチナ社会の実現に向けて「官民連携」を進めていますが、法人会員の積極的なご参加が不可欠です。今回は、任意団体時代に幹事としてご指導いただいた企業や当会に事務局員を派遣いただいている企業を中心に、ご参加いただき、当会の趣旨、事業計画について改めてご説明するとともに、当会の活動について自由な意見交換を行いました。



【出席者】

綱川 智 様 株式会社東芝 特別顧問
 永野 広作 様 株式会社カネカ エグゼクティブ・フェロー
 藤田 謙 様 戸田建設株式会社 執行役員副社長
 藪田 健二 様 株式会社三菱総合研究所 代表取締役社長
 山田 匡通 様 株式会社イトーキ 代表取締役会長
 小宮山 宏 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 会長（株式会社三菱総合研究所 理事長）
 岩沙 弘道 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 副会長（三井不動産株式会社 代表取締役会長）

◆【12/12】対談講演「北海道 2100 年の景色」、第 113 回プラチナ懇談会

本年度、吉野正則氏（北海道大学 COI-NEXT 拠点長）を支部長に迎え、プラチナ構想ネットワーク北海道支部を設立しました。これを記念し、小宮山と北海道大学 寶金清博総長との対談講演会「北海道 2100 年の景色」を開催しました。会場・オンラインを合わせ、100 名を超える方にご参加いただきました。

また、講演会の後には、会場を移し、第 113 回プラチナ懇談会を開催しました。自治体首長会員からは、片山健也 ニセコ町長、酒森正人 大樹町長にご参加いただいたほか、文部科学省、北海道庁、札幌市役所、北海道大学などのご関係者の皆さまにご参加いただきました。



◆【12/13】「逆参勤交代」シンポジウム

逆参勤交代シンポジウムを対面＋オンラインのハイブリッドで開催しました。

シンポジウムは、三菱総合研究所主席研究員の松田智生氏の基調講演「なぜ逆参勤交代が注目されるのか～ネクストステージへの官民連携」に始まりました。その後、上士幌町の竹中貢町長から「上士幌町からみた逆参勤交代への期待」が、アクサ生命保険の大野雅人氏から「逆参勤交代で変わった私の人生」の報告があり、内閣府・内閣官房の高橋一成氏も交えて活発な議論が展開されました。

参加者は140名を超え、NHK、日経新聞、朝日新聞等のメディアも参加していました。「逆参勤交代」の認知度も向上してきました。今後は、ビジネスモデルやプロトタイピングなど社会実装を検討していきます。



◆【12/15】プラチナ森林産業イニシアティブ 第1回全体会議

プラチナ森林産業イニシアティブ第1回全体会議を対面＋オンラインのハイブリッドで開催しました。

全体会議は、委員長 株式会社トクヤマ 代表取締役社長 横田浩氏の開会挨拶、参加団体、ステアリングメンバーの紹介、事務局による調査企画の説明、バイオマス化学についての講演を行い活発な議論が行われました。

「森林を用いたものづくり産業の変革」の大テーマのもと、東京大学環境安全研究センター長・教授化学工学会地域連携カーボンニュートラル推進委員長 辻佳子氏による「日本の森林の底力」の講演、東北大学卓越教授化学工学会前会長 阿尻雅文による「木から化学品を」の講演、日揮ホールディングス株式会社 執行役員 CTO 水口能宏氏による「四国から変えていく」の講演が行われました。今後、バイオマス原料による化学工業改革について目標実現のための戦略を取りまとめる予定です。

参加者は、対面参加18名、オンライン参加59名となり、イニシアティブへの参加は、36法人、4自治体、個人4名となりました。



2 ご案内

◆「地域脱炭素」をテーマとした法人×自治体のマッチングを実施中です

自治体首長会員と法人会員等が連携し、例えば環境省の支援スキームなどを活用しつつ、カーボンニュートラルな社会の実現を目指して、「地域脱炭素」をテーマとする会員連携支援事業を実施しています。マッチングは以下の3つのステップです。

- ◆ 第一段階：（済）
 - ・法人会員等から、地域脱炭素の実現に貢献する技術・ノウハウを募集（下表の提案をいただきました）
- ◆ 第二段階：（12月初旬 済）
 - ・自治体首長会員向けに、各地の地域脱炭素への取り組み意向や提案された技術・ノウハウへの期待を確認
 - ・60の自治体から回答をいただきました。ありがとうございます。
- ◆ 第三段階：（12月～1月以降予定）
 - ・事務局が介在して両者のマッチングを展開

「地域脱炭素」をテーマとした提案

みやまパワーHD	地域づくりに貢献する地域脱炭素の取組み
アイ・グリッド・ソリューションズ	CO2 排出量可視化から削減実行まで統合的な脱炭素支援を行う「GX ソリューション」
アイ・グリッド・ソリューションズ	地域循環型の太陽光 PPA モデルによる地域脱炭素・再エネ地産地消・レジリエンス向上
アイ・グリッド・ソリューションズ	地域循環共生圏をプロデュースする人材育成プログラム「環生塾」
ダイキン工業	既存物件の ZEB 化を実現するリース活用型 ZEB 提案
ダイキン工業	第三者所有方式による空調機器導入
ダイキン工業	マイクロ水力発電による財源確保や災害対応手法
東京センチュリー	公共施設等への第三者所有モデル（賃貸借含む）を活用した導入促進
アクシス	使用電力や CO2 排出量を可視化・追跡し、脱炭素と ESG 経営を促進するクラウド型サービス
古山通久氏	地域資源を活用した水素の合理的社会実装
WELLNEST HOME	省エネ建築設計を活用した地域脱炭素モデル街区の街づくり
ダイセキ環境ソリューション	住民から回収した廃食油で発電し、電気自動車のコミュニティーカーを運行
ニチハ	脱炭素に資するための建物・都市の木質化と環境貢献の見える化
USD	NFT（非代替性暗号資産）を活用し、寄付でゼロカーボンシティ達成へ
染め Q テクノロジ	補強工法による再生延命（廃材を出さない＝CO2 排出削減）
小豆島ヘルシーランド	オリーブ新産業の育成による地域脱炭素の取組

3 その他

◆会員動向（2022年12月時点）

全403会員（法人会員129社 / 自治体首長会員207名 / 個人会員62名 / 社会実装会員5名）

2022年10月理事会により、以下の方の入会が承認されました。

法人会員A：出光興産株式会社、王子ホールディングス株式会社

法人会員B：太陽石油株式会社

法人会員C：株式会社森林環境リアライズ

◆小宮山による『財界』の連載記事「TM手帖」をHPで公開中

ビジネス書籍の独立系出版社「財界研究所」が出版する『財界』において、小宮山が「TM手帖」という連載をしています。プラチナ構想ネットワークのHPにて、最新号の連載記事を公開しています。是非、ご覧ください。

『財界』2022年11月2日号（10月19日発売）

「はかる」と「わかる」体験を子どもたちに～次世代育成への取り組み～

<https://www.platinum-network.jp/1575/>

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 担当：高橋、大村

Email : jimuinfo@platinum-network.jp HP : <https://www.platinum-network.jp/>

〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10-3 Tel : 03-6858-3546